

(6) 子ども・子育て支援系施設

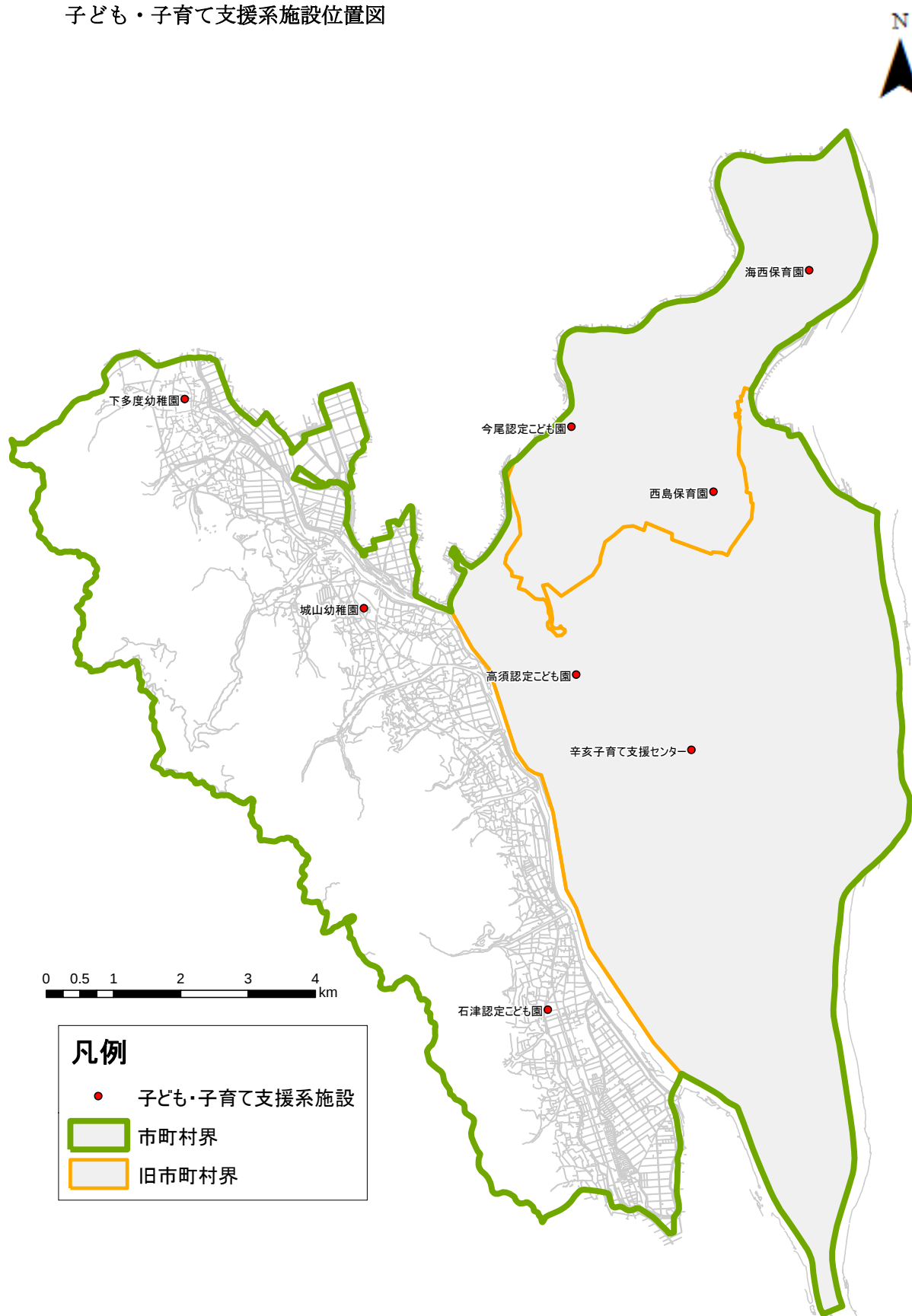
①現状と課題

<施設概要>

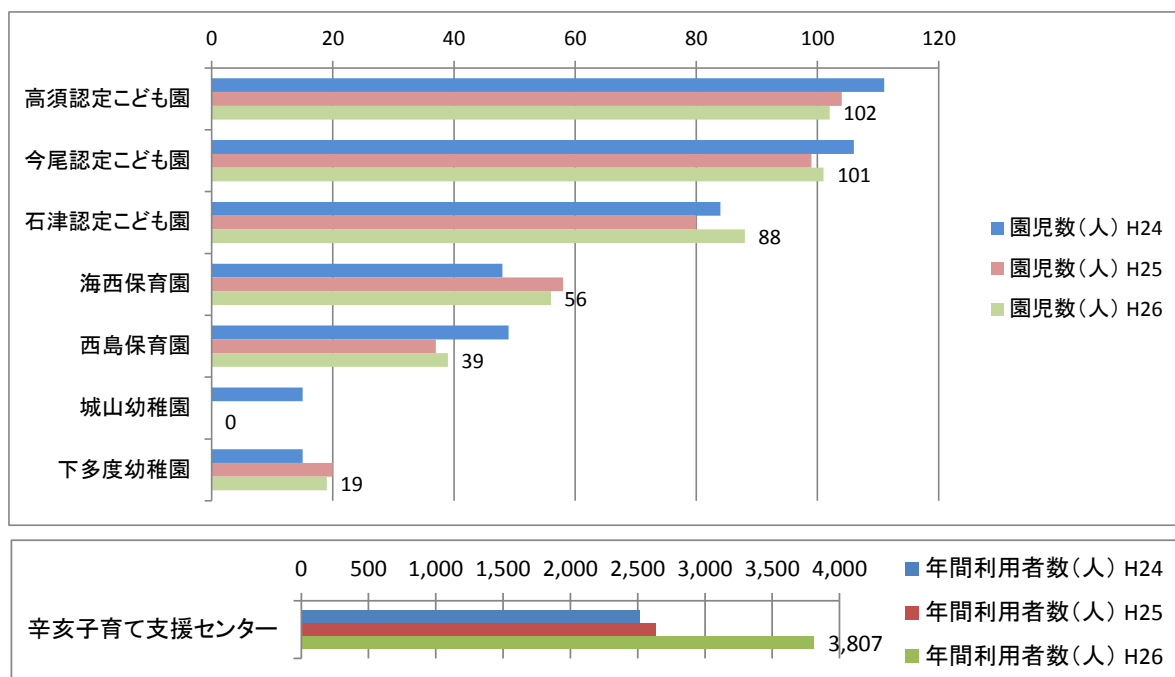
No	施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	運営形態	配置形態	防災拠点	耐震化
1	高須認定こども園	1	2	1,811.14	1978～ 1998	37～17	直営	併設施設	－	新耐震/ 実施済
2	今尾認定こども園	1	1	841.65	1974	41	直営	単独施設	－	実施済
3	石津認定こども園	1	1	1,492.00	1980	35	直営	単独施設	－	実施済
4	海西保育園	1	1	1,024.17	1981	34	直営	単独施設	－	実施済
5	西島保育園	1	1	570.37	1977	38	直営	単独施設	－	実施済
6	城山幼稚園	1	2	580.83	2005	10	直営	併設施設	－	新耐震
7	下多度幼稚園	1	1	533.48	1977	38	直営	単独施設	－	未実施
8	辛亥子育て支援センター	1	1	322.29	1974	41	直営	単独施設	－	未実施
	合計	8	10	7,175.93						

- ・子ども・子育て支援系施設は「認定こども園」3園、「保育園」2園、「幼稚園」2園、「辛亥子育て支援センター」1施設の計8施設あります。
- ・経過年数が30年を超えるものも多くあります。旧耐震施設も多くありますが、大部分が耐震改修実施済です。
- ・「辛亥子育て支援センター」は耐震診断の結果、耐震補強できない改築が必要な施設であると判明したため、現在、高須小学校南舎内に移転することが検討されています。

子ども・子育て支援系施設位置図



<園児数の推移>



- ・園児数は、「認定こども園」が多くなっています。全体としては減少傾向にあります。
- ・「城山幼稚園」は、平成23年度(2011)～平成27年度(2015)までの5年間で平成24年度(2012)を除く4年間は休園となっています。
- ・「下多度幼稚園」は園児数が25人以下、「西島保育園」も園児数が40人以下であり、今後の少子化を考慮すると存続が危ぶまれます。
- ・「辛亥子育て支援センター」の年間利用者数は増加傾向にあります。

②今後の方針

- ・子ども・子育て支援系施設は将来の少子化の動向を注視しつつ適正な規模・必要性を検討し、統廃合を進めます。
- ・「辛亥子育て支援センター」は改築せず、他の公共的施設内に移転し事業を存続していきます。

(7) 保健・福祉施設

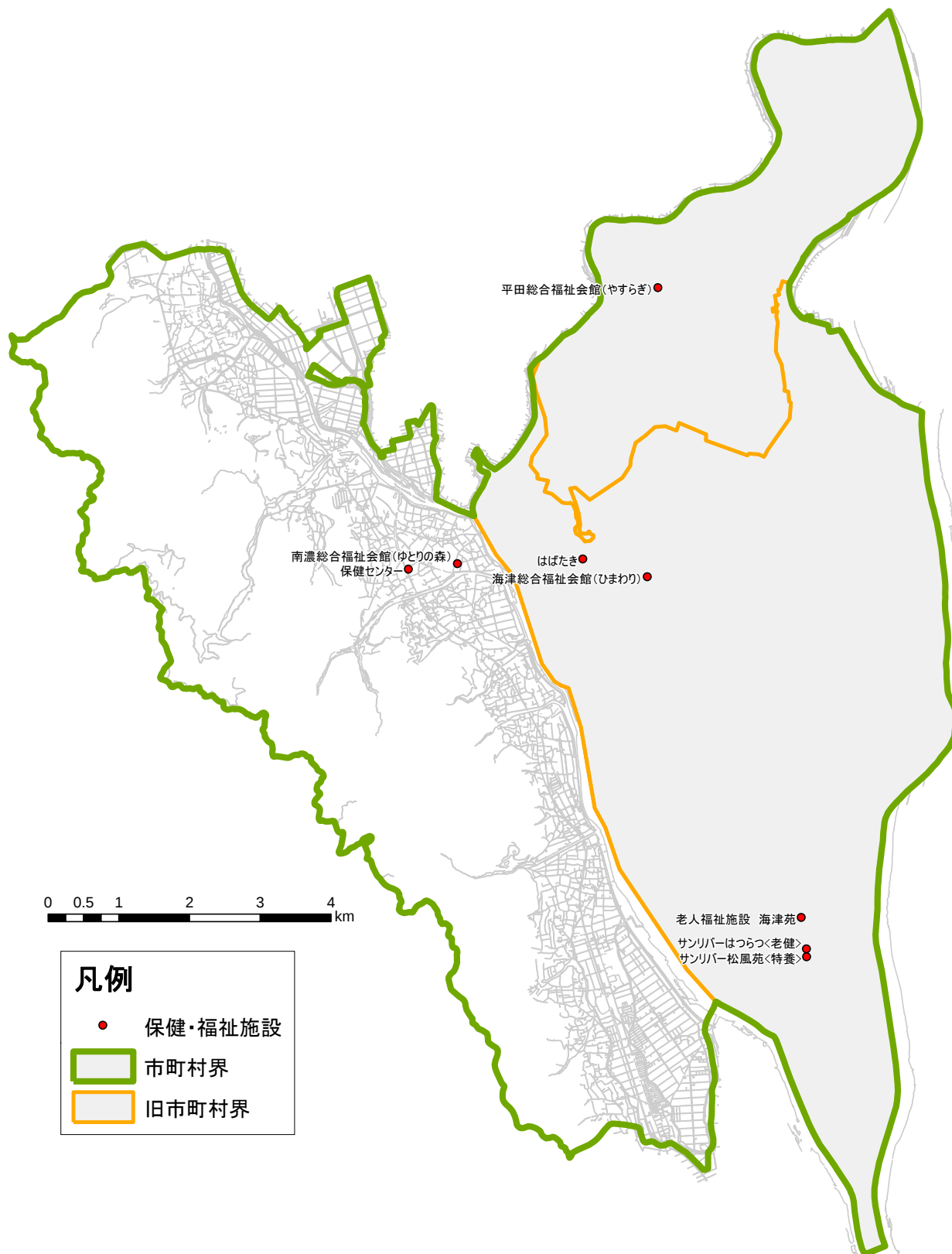
①現状と課題

<施設概要>

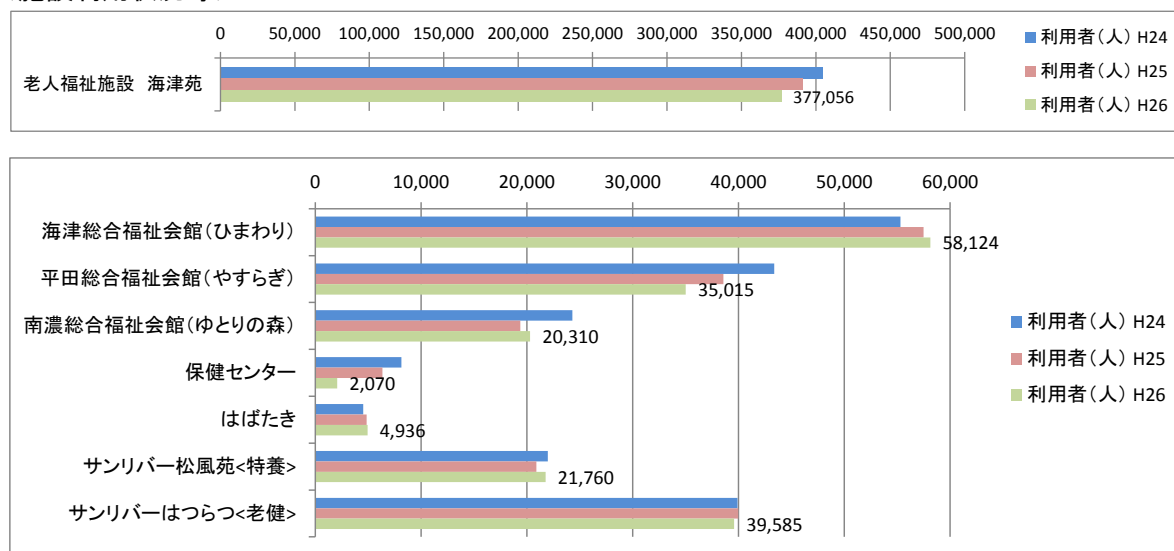
No	施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	運営形態	配置形態	防災拠点	耐震化
1	老人福祉施設 海津苑	1	4	4,467.20	1977～ 2008	38～7	指定管理	併設施設	-	新耐震/ 実施済
2	海津総合福祉会館(ひまわり) ・診療所 ・発達支援センターくるみ ・まつぼっくり園	1	1	3,917.85	2001 (一部 1981)	14 (一部 34)	直営	複合施設	福祉避難所	新耐震
3	平田総合福祉会館(やすらぎ) ・診療所 ・デイサービスセンター平田 ・在宅介護支援センター	1	2	2,602.05	1995	20	直営 (一部指 定管理)	複合施設	福祉避難所	新耐震
4	南濃総合福祉会館(ゆとりの森) ・デイサービスセンター南濃	1	2	2,796.19	2000	15	直営 (一部指 定管理)	複合施設	福祉避難所	新耐震
5	保健センター ・ささゆり園	1	1	760.15	1986	29	直営	複合施設	-	新耐震
6	はばたき	1	2	387.47	1985	30	指定管理	単独施設	-	新耐震
7	サンリバー松風苑<特養>	1	3	2,898.15	1988	27	直営	複合施設	-	新耐震
8	サンリバーはつらつ<老健>	1	1	4,216.35	1998	17	直営	単独施設	-	新耐震
	合計	8	16	22,045.41						

- ・保健・福祉施設は8施設あり、「海津総合福祉会館（ひまわり）」は「診療所」、「発達支援センターくるみ」、「まつぼっくり園」の複合施設、「平田総合福祉会館（やすらぎ）」は「診療所」、「デイサービスセンター平田」、「在宅介護支援センター」の複合施設、「南濃総合福祉会館（ゆとりの森）」は「デイサービスセンター南濃」との複合施設、「保健センター」は「ささゆり園」との複合施設となっています。
- ・「海津総合福祉会館（ひまわり）」、「平田総合福祉会館（やすらぎ）」、「南濃総合福祉会館（ゆとりの森）」は福祉避難所となっています。
- ・保健・福祉施設はすべて新耐震施設または耐震改修実施済施設です。
- ・運営形態は「老人福祉施設 海津苑」と「はばたき」の2施設が指定管理者です。また、「平田総合福祉会館（やすらぎ）」内の「デイサービスセンター平田」、「南濃総合福祉会館（ゆとりの森）」内の「デイサービスセンター南濃」も指定管理者です。

保健・福祉施設位置図



<施設利用状況等>



- ・施設利用者は保健・福祉施設の中では「老人福祉施設 海津苑」利用が多くなっています。若干減少傾向にあるものの、年間約 40 万人の利用があります。
- ・その他、「海津総合福祉会館（ひまわり）」、「平田総合福祉会館（やすらぎ）」、「サンリバーはつらつ<老健>」の利用が多くなっています。

②今後の方針

- ・保健・福祉施設については基本的に存続を図っていくものとしますが、一部、単独施設を中心に、施設の老朽度、地域性、人口動向、市民ニーズ、必要性等を踏まえ、周辺の施設との集約化・多機能化、用途転用、廃止等を検討していきます。
- ・「老人福祉施設 海津苑」と「はばたき」の 2 施設は指定管理者であり今後とも維持していきます。その他についても経費の節減、管理運営の効率化とサービスの質の向上のため指定管理者制度を含めた外部委託を検討していきます。

(8) 行政系施設

①現状と課題

<施設概要>

No	施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	運営形態	配置形態	防災拠点	耐震化
1	市役所	1	14	9,909.77	1974～ 2015	41～0	直営	併設施設	指定避難所(緊急避難 場所を兼ねる)	新耐震/ 実施済
2	市役所旧平田庁舎本館	1	1	1,782.72	1966	49	直営	単独施設	-	未実施
3	市役所旧平田庁舎東館	1	2	1,189.93	1966～ 1991	49～24	直営	併設施設	-	未実施/ 新耐震
4	市役所旧南濃庁舎	1	5	2,680.69	1961～ 1990	54～25	直営	併設施設	-	未実施/ 新耐震
5	市営バス車庫	1	1	295.34	1992	23		単独施設	-	新耐震
6	旧学校給食センター	1	2	1,429.03	1981	34	直営	単独施設	-	未実施/ 新耐震
7	第5投票所(南濃町山崎)	1	1	59.62	1983	32	直営	単独施設	-	新耐震
8	防災分庁舎	1	2	1,020.07	1989	26	直営	併設施設	市役所、地域防災セン ターが使用不可の際に 災害対策本部として使用	新耐震
9	鹿野地区コミュニティ防災セン ター	1	1	308.85	1984	31	指定管理	複合施設	-	新耐震
10	地域防災センター	1	1	619.05	2003	12	直営	単独施設	市役所使用不可時の 災害対策本部	新耐震
11	南濃中部防災コミュニティセン ター	1	1	418.20	2005	10	直営	単独施設	-	新耐震
12	藤沢防災倉庫	1	1	487.42	1995	20	直営	単独施設	-	新耐震
13	津屋コンテナ防災倉庫	1	1	14.00	-	-	直営	単独施設	-	-
14	福江コンテナ防災倉庫	1	1	20.00	-	-	直営	単独施設	-	-
15	消防本部・消防署	1	3	1,931.18	1973	42	直営	単独施設	-	実施済
15	消防署南濃分署	1	1	277.12	2002	13	直営	単独施設	-	新耐震
17	消防署平田分署	1	2	170.40	2009	6	直営	複合施設	-	新耐震
	消防庫合計	51	53	1,905.79	1970～ 2015	45～0	直営	単独施設 (一部複合)	-	
	水防倉庫合計	35	35	1,590.37	1962～ 2009	53～6	直営	単独施設	-	
	排水機場合計	2	2	454.00	1999	16	直営	単独施設	-	新耐震
	合計	105	130	26,563.55						

- ・行政系施設は105施設あります。なお、消防施設関連として「消防庫」が51施設、「水防倉庫」が35施設あります。

(庁舎等)

- ・「市役所」のうち旧耐震施設の棟は耐震改修実施済であり、その他の棟は新耐震施設です。また、「市役所」は避難所に指定されています。
- ・その他の庁舎においては経過年数が50年に及ぶ施設もあり、これら旧耐震施設の棟は耐震改修未実施です。今後、取り壊し・廃止等の検討が必要です。

(防災施設)

- ・防災施設は一部を除き新耐震施設です。
- ・「鹿野地区コミュニティ防災センター」は指定管理者となっています。

(消防施設)

- ・「消防署・分署」は耐震改修実施済または新耐震施設となっています。
- ・「消防庫」「水防倉庫」は経過年数30年を超えるものも多くなっています。

行政系施設位置図



消防・水防庫等一覧

番号	施設名称	番号	施設名称
18	今尾西分団消防庫(今尾)	62	旧城山北分団消防庫(奥条)
19	今尾西分団消防庫(土倉)	63	城山北分団消防庫(徳田)
20	高須北分団消防庫(馬目町)	64	西江分団消防庫
21	高須北分団消防庫(西町)	65	大江分団消防庫(古中島)
22	石津北分団消防庫(吉田)	66	旧西江分団消防庫(万寿新田)
23	石津北分団消防庫(安江)	67	旧吉里分団消防庫(鹿野)
24	下多度分団消防庫(津屋)	68	旧今尾東分団消防庫(高田)
25	高須南分団消防庫(東小島)	69	三郷水防倉庫
26	下多度分団消防庫(志津)	70	今尾水防倉庫
27	今尾東分団消防庫(三郷)・防災備蓄倉庫	71	角山水防倉庫
28	旧城山北分団消防庫(駒野新田)	72	福岡水防倉庫
29	旧海西分団消防庫(幡長)	73	吉田水防倉庫
30	旧吉里分団消防庫(松木)	74	脇野水防倉庫
31	海西分団消防庫	75	万寿水防倉庫
32	石津北分団消防庫(太田1)	76	津屋水防倉庫
33	石津北分団消防庫(太田2)	77	田鶴水防倉庫
34	石津南分団消防庫(田鶴)	78	仏師川水防倉庫
35	石津西分団消防庫(松山)	79	稲山水防倉庫
36	石津西分団消防庫(松山グリーンハイツ)	80	帆引水防倉庫
37	城山南分団消防庫(山崎)	81	安田水防倉庫
38	城山南分団消防庫(羽沢)	82	外浜水防倉庫
39	旧城山北分団消防庫(藤沢)	83	大樋水防倉庫
40	吉里分団消防庫	84	油島水防倉庫
41	今尾東分団消防庫(西島)・防災備蓄倉庫	85	金廻水防倉庫
42	旧今尾東分団消防庫(西島)	86	日原水防倉庫
43	旧今尾東分団消防庫(仏師川)	87	駒ヶ江水防倉庫
44	旧西江分団消防庫(沼新田)	88	成戸水防倉庫
45	東江分団消防庫(日原)	89	瀬古水防倉庫
46	東江分団消防庫(駒ヶ江)	90	西小藪水防倉庫
47	旧西江分団消防庫(江東)	91	野寺水防倉庫
48	高須南分団消防庫(上町)	92	勝賀水防倉庫
49	高須南分団消防庫(札野)	93	岡水防倉庫
50	旧西江分団消防庫(宮地)	94	本部水防倉庫
51	高須北分団消防庫(平原)	95	戸田水防倉庫
52	旧吉里分団消防庫(福一色)	96	志津新田水防倉庫
53	東江分団消防庫(大和田)	97	松山水防倉庫
54	大江分団消防庫(森下)	98	駒野新田水防倉庫
55	大江分団消防庫(金廻)	99	西小島水防倉庫
56	旧海西分団消防庫(勝賀)	100	須賀水防倉庫
57	旧海西分団消防庫(者結)	101	須賀水防倉庫
58	旧城山北分団消防庫(庭田)	102	勝賀水防倉庫
59	海西分団消防庫(蛇池)	103	仏師川水防倉庫
60	城山南分団消防庫(上野河戸)	104	岡谷排水機場
61	石津南分団消防庫(境)	105	駒野北海道排水機場

②今後の方針

- ・行政系施設は、施設の老朽度、地域性、市民ニーズ、必要性等を踏まえ、周辺の施設との集約化・多機能化、用途転用、廃止等を検討していきます。
- ・防災施設・消防施設についてはその必要性から存続を図っていくものとします。
- ・但し、「消防庫」「水防倉庫」について老朽化しているものは適宜更新していくものとします。

（９）公営住宅

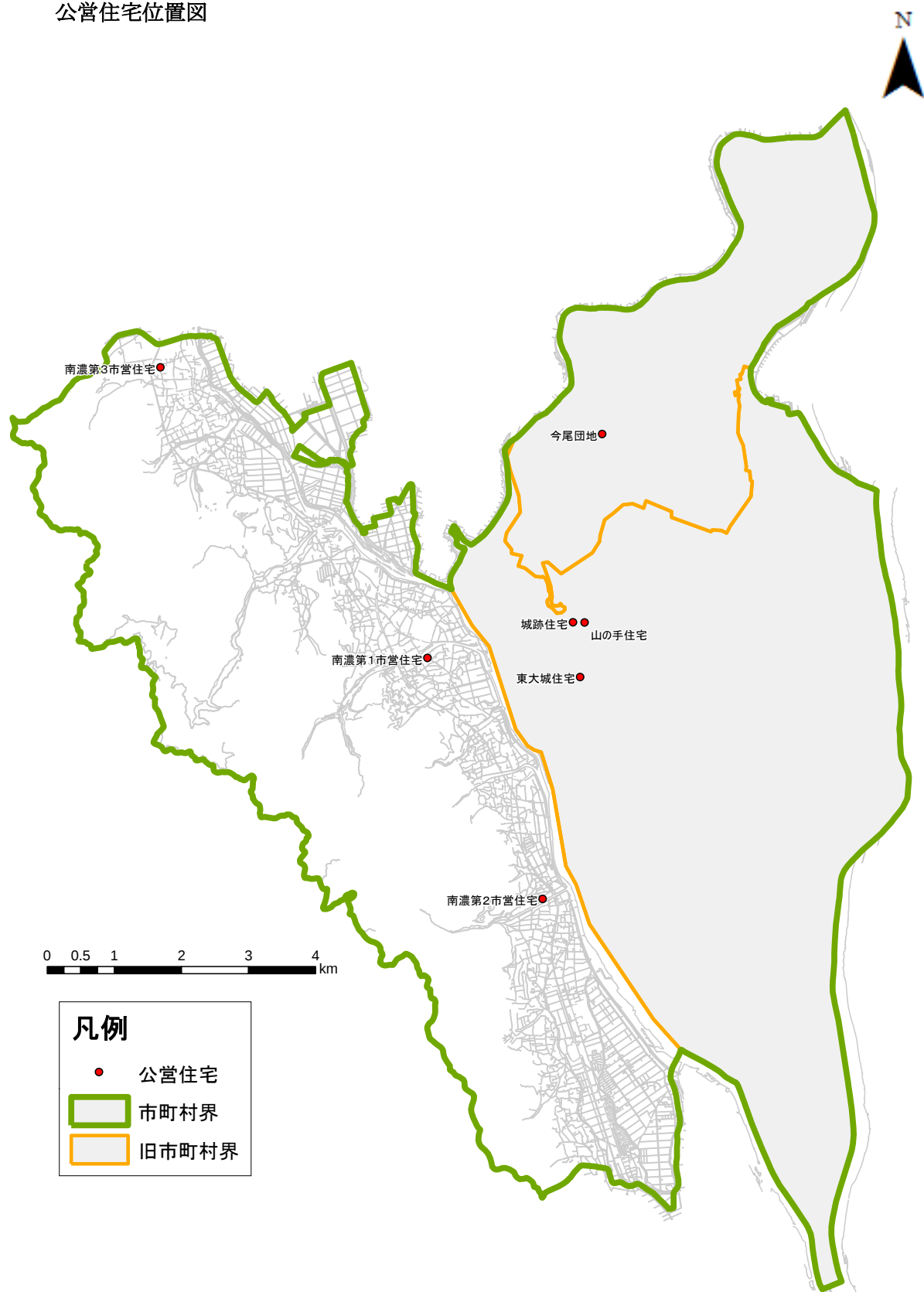
①現状と課題

<施設概要>

No	施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	運営形態	配置形態	防災拠点	耐震化
1	城跡住宅	1	2	449.00	1975	40	直営	併設施設	－	未実施
2	東大城住宅	1	2	675.36	1975	40	直営	併設施設	－	未実施
3	山の手住宅	1	2	318.28	1976	39	直営	併設施設	－	未実施
4	今尾団地	1	3	3,127.34	2003	12	直営	併設施設	－	新耐震
5	南濃第1市営住宅	1	1	2,680.00	2001	14	直営	単独施設	－	新耐震
6	南濃第2市営住宅	1	1	1,868.70	1982	33	直営	単独施設	－	新耐震
7	南濃第3市営住宅	1	1	1,177.80	1979	36	直営	単独施設	－	未実施
	合計	7	12	10,296.48						

- ・公営住宅は7施設12棟あります。「城跡住宅」、「東大城住宅」、「山の手住宅」は経過年数が40年前後と老朽化しています。
- ・「今尾団地」、「南濃第1市営住宅」、「南濃第2市営住宅」は新耐震施設です。

公営住宅位置図



<管理戸数・入居戸数>

No	施設	入居戸数(戸)			管理戸数(戸)			政策空家(戸)		
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
1	城跡住宅	7	6	6	10	10	10	3	4	4
2	東大城住宅	8	8	8	14	14	14	6	6	6
3	山の手住宅	4	4	4	6	6	6	2	2	2
4	今尾団地	44	43	42	44	44	44	0	0	0
5	南濃第1市営住宅	31	32	32	32	32	32	0	0	0
6	南濃第2市営住宅	30	30	30	30	30	30	0	0	0
7	南濃第3市営住宅	19	18	16	30	30	30	11	12	14
	合計	143	141	138	166	166	166	22	24	26

- ・全体では管理戸数は166戸で、入居戸数は平成26年（2014）で138戸、政策空家は26戸となっています。
- ・「城跡住宅」、「東大城住宅」、「山の手住宅」、「南濃第3市営住宅」は政策空家があります。

②今後の方針

- ・老朽化している公営住宅は廃止・取り壊しを進めていきますが、今後、不足する戸数については、その確保を検討していくものとします。
- ・その他は基本的に維持修繕・長寿命化を図り、必要な戸数を維持していくものとします。